



平成 18 年 2 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 1 月 11 日

上場会社名 スター精密株式会社

(コード番号：7718 東証・名証 第 1 部)

(URL <http://www.star-m.jp>)

問合せ先 代表者 取締役社長 鈴木 俊弘

TEL：(054)263-1111

責任者 常務取締役 佐藤 肇

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
影響が軽微なものについて、一部簡便な方法を採用しております。
- ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
当連結会計年度から、固定資産の減損に係る会計基準を早期適用しております。
- ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
平成 17 年 2 月期比 連結(新規) 3 社、(除外) 1 社、持分法(新規) 1 社、(除外) 1 社

2. 平成 18 年 2 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 17 年 3 月 1 日 ~ 平成 17 年 11 月 30 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 2 月期第 3 四半期	39,738	9.2	6,557	29.6	6,785	33.8	4,085	32.0
17 年 2 月期第 3 四半期	36,391	12.3	5,058	86.4	5,073	89.2	3,094	61.0
(参考)17 年 2 月期	49,689		6,343		6,357		3,775	

	1 株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18 年 2 月期第 3 四半期	76.61	76.44
17 年 2 月期第 3 四半期	58.04	58.01
(参考)17 年 2 月期	70.13	70.09

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期の連結業績は、中間連結会計期間に引き続き工作機械事業が欧米での設備需要が旺盛なことに加え、小型音響部品も順調に売上を伸ばしました。その結果、売上高は 397 億 3 千 8 百万円（前年同期比 9.2%増）となりました。利益は、売上の増加や利益率の改善などにより、営業利益は 65 億 5 千 7 百万円（前年同期比 29.6%増）、経常利益は 67 億 8 千 5 百万円（前年同期比 33.8%増）、四半期純利益は 40 億 8 千 5 百万円（前年同期比 32.0%増）と大幅な増加となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

(特機事業)

大型プリンタは、中国市場における増値税および地方税プロジェクトに目立った進展がなく売上が減少しました。一方、小型プリンタの売上は、欧米での大口案件の売上がやや減少したものの前年同期並みの水準となりました。その結果、売上高は 90 億 3 千 1 百万円（前年同期比 6.9%減）、営業利益は 9 億 8 千 1 百万円（前年同期比 21.5%減）となりました。

(コンポーネント事業)

電子プザーは、携帯電話の低価格機種向けや携帯型音楽プレーヤー、デジタルカメラ向けの需要はあるものの、前年同期に比べ売上は減少しました。一方、レーザー、スピーカーなどは着実に大手携帯電話メーカーなどに採用され売上を伸ばしました。その結果、売上高は 82 億 2 千 3 百万円（前年同期比 18.0%増）、営業利益は売上の増加とコストダウンなどにより 12 億 8 千 6 百万円（前年同期比 133.0%増）と大幅な増加となりました。

(工作機械事業)

工作機械は、国内市場は需要の力強さにやや衰えが見られたものの、欧米市場が米国、ドイツを中心に好調に推移したため売上は増加しました。その結果、売上高は 191 億 1 千 1 百万円（前年同期比 14.0%増）、営業利益は売上の増加などにより 50 億 1 千 6 百万円（前年同期比 21.9%増）となりました。

(精密部品事業)

時計部品は、部品単価の低下および時計メーカーの在庫調整の影響で売上が減少したものの、小型HDD用部品の売上が好調に推移したことに加え、当連結会計年度より上海にあるカーオーディオ向け部品の製造子会社を連結対象としたため、非時計部品の売上が増加しました。その結果、売上高は33億7千万円（前年同期比14.3%増）、営業利益は8億6千3百万円（前年同期比52.9%増）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1 株 当 たり 株 主 資 本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年2月期第3四半期	64,963	52,355	80.6	980.22
17年2月期第3四半期	60,958	47,592	78.1	892.74
(参考)17年2月期	60,012	47,753	79.6	895.68

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期連結会計期間末における総資産は649億6千3百万円となりました。資産は、売上の増加により受取手形及び売掛金、たな卸資産が増加したのに加え、工場の増設などにより有形固定資産が増加したため、前連結会計年度末に比べ49億5千万円の増加となりました。負債は、仕入債務の減少とその他の負債の増加によりほぼ前連結会計年度末並みとなりました。また、株主資本は、四半期純利益の増加などにより前連結会計年度末に比べ46億1百万円の増加となりました。

3. 平成18年2月期の連結業績予想(平成17年3月1日～平成18年2月28日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	54,600	8,000	4,750

[業績予想に関する定性的情報等]

通期業績予想につきましては、第3四半期が経過した結果をベースに、今後あらたに予想される損益を見込み修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成18年1月11日）別途開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。業績予想につきましては、発表日現在の情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な不確定要因によって予想数値と異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

(要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円未満切捨て、%)

科 目	当第3四半期 (平成17年11月30日)		前連結会計年度 (平成17年2月28日)		増 減 金 額	前第3四半期 (平成16年11月30日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)		%		%			%
I 流動資産	42,976,003	66.2	40,170,010	66.9	2,805,993	40,493,329	66.4
1 現金及び預金	11,412,532		13,910,119		△2,497,587	12,929,693	
2 受取手形及び売掛金	15,093,495		12,619,517		2,473,978	12,953,937	
3 たな卸資産	12,058,669		10,668,276		1,390,392	11,341,272	
4 その他の流動資産	4,411,305		2,972,096		1,439,209	3,268,426	
II 固定資産	21,987,700	33.8	19,842,949	33.1	2,144,750	20,465,024	33.6
1 有形固定資産	16,243,771		14,698,344		1,545,426	15,350,056	
2 無形固定資産	1,801,934		1,857,286		△55,351	1,951,310	
3 投資その他の資産	3,941,994		3,287,319		654,675	3,163,657	
資産合計	64,963,703	100.0	60,012,960	100.0	4,950,743	60,958,353	100.0
(負債の部)							
I 流動負債	11,586,454	17.8	11,824,556	19.7	△238,101	12,023,902	19.7
1 支払手形及び買掛金	5,186,639		5,660,262		△473,623	7,153,737	
2 短期借入金	—		—		—	52,943	
3 その他の流動負債	6,399,815		6,164,293		235,521	4,817,221	
II 固定負債	693,653	1.1	349,450	0.6	344,202	1,247,684	2.1
1 長期借入金	—		—		—	1,000,000	
2 その他の固定負債	693,653		349,450		344,202	247,684	
負債合計	12,280,107	18.9	12,174,007	20.3	106,100	13,271,587	21.8
(少数株主持分)							
少数株主持分	328,086	0.5	85,021	0.1	243,064	94,350	0.1
(資本の部)							
I 資 本 金	12,721,939	19.6	12,721,939	21.2	—	12,721,939	20.9
II 資 本 剰 余 金	13,899,925	21.4	13,876,949	23.1	22,975	13,876,734	22.8
III 利 益 剰 余 金	26,967,108	41.5	23,674,806	39.5	3,292,302	24,403,883	40.0
IV その他有価証券評価差額金	839,815	1.3	500,710	0.8	339,105	381,622	0.6
V 為替換算調整勘定	△1,255,989	△1.9	△2,131,021	△3.5	875,031	△1,507,273	△2.5
VI 自 己 株 式	△817,290	△1.3	△889,453	△1.5	72,163	△2,284,490	△3.7
資本合計	52,355,509	80.6	47,753,930	79.6	4,601,578	47,592,415	78.1
負債、少数株主持分及び資本合計	64,963,703	100.0	60,012,960	100.0	4,950,743	60,958,353	100.0

(要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円未満切捨て、%)

科 目	当第3四半期 (自平成17年3月1日 至平成17年11月30日)		前第3四半期 (自平成16年3月1日 至平成16年11月30日)		対前年同期比		前連結会計年度 (自平成16年3月1日 至平成17年2月28日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	伸び率	金額	百分比
I 売上高	39,738,209	100.0	36,391,555	100.0	3,346,653	9.2	49,689,602	100.0
II 売上原価	23,309,351	58.7	22,284,242	61.2	1,025,108	4.6	30,741,974	61.9
売上総利益	16,428,858	41.3	14,107,312	38.8	2,321,545	16.5	18,947,627	38.1
III 販売費及び一般管理費	9,871,614	24.8	9,048,937	24.9	822,676	9.1	12,604,245	25.3
営業利益	6,557,243	16.5	5,058,374	13.9	1,498,868	29.6	6,343,382	12.8
IV 営業外収益	305,455	0.8	202,726	0.5	102,728	50.7	289,261	0.6
V 営業外費用	77,297	0.2	188,011	0.5	△110,714	△58.9	274,823	0.6
経常利益	6,785,402	17.1	5,073,089	13.9	1,712,312	33.8	6,357,820	12.8
VI 特別利益	47,059	0.1	207,780	0.6	△160,720	△77.4	244,090	0.5
VII 特別損失	266,725	0.7	663,637	1.8	△396,912	△59.8	947,255	1.9
税金等調整前四半期(当期)純利益	6,565,736	16.5	4,617,232	12.7	1,948,504	42.2	5,654,655	11.4
法人税、住民税及び事業税	2,663,810		2,127,348		536,462		2,366,503	
法人税等調整額	△249,091		△606,473		357,382		△485,557	
少数株主利益又は少数株主損失(△)	65,385		2,245		63,139		△1,324	
四半期(当期)純利益	4,085,632	10.3	3,094,111	8.5	991,520	32.0	3,775,034	7.6

セグメント情報

当第3四半期(自 平成17年3月1日 至 平成17年11月30日)

(単位：千円未満切捨て)

	特機事業	コンポーネント事業	工作機械事業	精密部品事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	9,031,863	8,223,986	19,111,726	3,370,634	39,738,209	—	39,738,209
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	(—)	—
計	9,031,863	8,223,986	19,111,726	3,370,634	39,738,209	—	39,738,209
営業費用	8,050,374	6,937,173	14,095,040	2,506,955	31,589,544	1,591,421	33,180,965
営業利益	981,488	1,286,812	5,016,686	863,678	8,148,665	(1,591,421)	6,557,243

前第3四半期(自 平成16年3月1日 至 平成16年11月30日)

(単位：千円未満切捨て)

	特機事業	コンポーネント事業	工作機械事業	精密部品事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	9,706,145	6,970,097	16,766,408	2,948,903	36,391,555	—	36,391,555
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	(—)	—
計	9,706,145	6,970,097	16,766,408	2,948,903	36,391,555	—	36,391,555
営業費用	8,456,576	6,417,912	12,651,299	2,384,158	29,909,946	1,423,234	31,333,180
営業利益	1,249,569	552,185	4,115,108	564,745	6,481,608	(1,423,234)	5,058,374

(注) 1 事業区分の方法

事業区分は、製品の種類、販売市場の類似性に基づいて区分しております。

2 各事業区分に属する主要な製品

事業区分	主要な製品
特機事業	大型プリンタ、小型プリンタ、カードリーダー
コンポーネント事業	電子ブザー、マイクロフォン、スピーカー、レシーバー
工作機械事業	CNC自動旋盤等工作機械
精密部品事業	腕時計部品、通信機器用・自動車用・医療用等部品

3 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、親会社の本社管理部門に係る費用で、主に労務費、支払手数料などがあります。

当第3四半期 1,591,421千円
前第3四半期 1,423,234千円

4 事業区分の変更

事業の種類別セグメントは、従来、電子機器、工作機械および精密部品の3区分としてきましたが、電子機器事業における特機事業とコンポーネント事業の資材調達共通部門を明確に区分管理できるようになったことから、当連結会計年度より、特機、コンポーネント、工作機械および精密部品の4区分に変更しました。

なお、前第3四半期のセグメント情報を当第3四半期において用いた事業区分により区分すると上記のとおりであります。